

令和5年度(2023年度)学校評価報告書

学校園名	宝塚市立 西山 幼稚園	校園長名	能勢 良子
------	-------------	------	-------

1 学校教育目標

心豊かに たくましく生きる子 ① 元気に遊び、おもいやりのある子 ② あきらめずにやりぬく子 ③ 自分で考えて行動する子
---

2 重点目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に考え、活動する幼児の育成に努める。(あかねちゃんタイムの充実)</li> <li>豊かな感性を育み、創造力、思考力、道徳性の芽生えを培う。</li> <li>「心と心のふれあい」を大切にし、健康で安全な生活に必要な基本的生活習慣と態度の育成に努める。</li> <li>家庭、地域、地域の就学前施設及び小中学校・高等学校との連携を密にし、相互理解を深める。</li> </ul>
--

3 学校自己評価結果 (A:優れている B:良い C:おおむね良好 D:要改善)

4 評価項目ごとの学校関係者評価

領域	評価の観点及び評価項目		達成状況	学校の取組状況・改善の方策	
学校運営	開かれた幼稚園づくり	情報発信	A	HPの更新は、外部に向けての内容にし、コドモンでは、保護者に向けて、より多くの写真を公開することができた。登園降園時には、写真にコメントをつけ、保育内容や流れを掲示するドキュメンテーションを行い、保護者に行事をより知っていただき、直接感想も聞ける場を設けることができた。	コドモンは、保護者のみの閲覧なので、日々の保育を具体的に伝えられている。ドキュメンテーションは、登校園時に、保護者と会話する良いきっかけになっている。
	衛生安全管理	新型コロナウイルス感染予防対策 不審者対応 安全点検 衛生管理	A	手洗い・うがい・消毒・検温などの対策を、必要に応じて実施した。子ども達も無理なく行えた。避難訓練(不審者対応も)も毎月実施できた。安全点検も、毎日実施できた。	インフルエンザの流行時や咳が出る日など、マスクをしたい希望の保護者・子どもは、マスクをするなど、柔軟に対応できている。避難訓練を、毎月行っていることが、大切である。
	子育て支援の充実	預かり保育の充実 相談・学びの場	A	預かり保育は、年間を通して実施できた。キッズサポーターも増え、子どもにいろいろな人が関わることができた。未就園児の人数は少なかったが、内容を吟味して活動できた。	新たなキッズサポーターに来ていただき、子どもがいろいろな大人と出会うことができた。未就園児の来園が少なくなっているが、工夫して取り組んでいる。
	教職員の資質向上	深い幼児理解 研修への参加	B	園内研究会を行い、園内の学びを深められた。職員数が少ないため、オンライン研修が多く、時間の確保に苦慮したこともあった。職員室での話し合いなど、教師一人一人の資質が向上するように、日々の会話を大切にされた。	保育に必要な専門性をもった講師を招き、教職員に有効な研究がおこなわれた。職員数が少ないため、保育時間中のオンライン研修などは、人員や時間の確保が難しいため、主催者側での時間調整を行ってほしい。
	教育課程	幼児期にふさわしい生活の工夫	幼児が主体的に遊ぶ 保育の創造	A	少人数ながら子ども達がともに育ち合う姿が、数多く見られた。

	基本的な生活習慣の育成	基本的な生活習慣の確立	B	日々の生活や保健指導を通して、自分の身の回りのことは自分ですることや、話を聞く姿勢を身につけられるように、繰り返し伝えた。	保護者の姿勢が、子どもにダイレクトに影響するため、保護者に根気強く話していく必要がある。
	校種間連携	保・幼・小・中・高との交流	A	地域の保育所（園）・幼稚園・小学校・中学校・高校と交流できた。両方の子ども達に、良い影響があったことを、実感できた。	それぞれの学校・園と交流できている。特に、小学校とは授業参観や先生との懇談、給食交流、図書室体験などができていた。
課題教育	人権教育の推進	幼児期にふさわしい人権意識の育成	A	自分も相手も大切にすることや、命の大切さを、機会を見つけて丁寧に話すことを心掛けた。	機会を逃さず、子どもたちに話ができている。
	特別支援教育の充実	配慮をする幼児を核にした学級経営	A	一人一人の個性を大切にすることを保育に努めた。そのために、保護者との連携を丁寧にできた。	教師間で連携を取って、保護者と関わっている。
独自項目	地域との連携	まちづくり協議会等地域組織との連携	A	コミュニティへの参加、評議員、民生委員の園訪問などで、幼稚園や地域についての情報交換をしたり、園経営についてアドバイスをいただいたりできた。	今年度、新たにドリーム西山（コーラス）さんとも交流できた。子どもたちの経験を増やす事ができ、地域との交流もできた。

#### 5 学校評価の実施方法についての学校関係者評価

○実施方法は、適切である。

#### 6 総合的な学校関係者評価

○客観的・総合的に評価できている。

○幼稚園が、いろいろと考えて、きめ細かく配慮した保育ができている。